

第2節 高齢者の姿と取り巻く環境の現状と動向

1 高齢者の家族と世帯

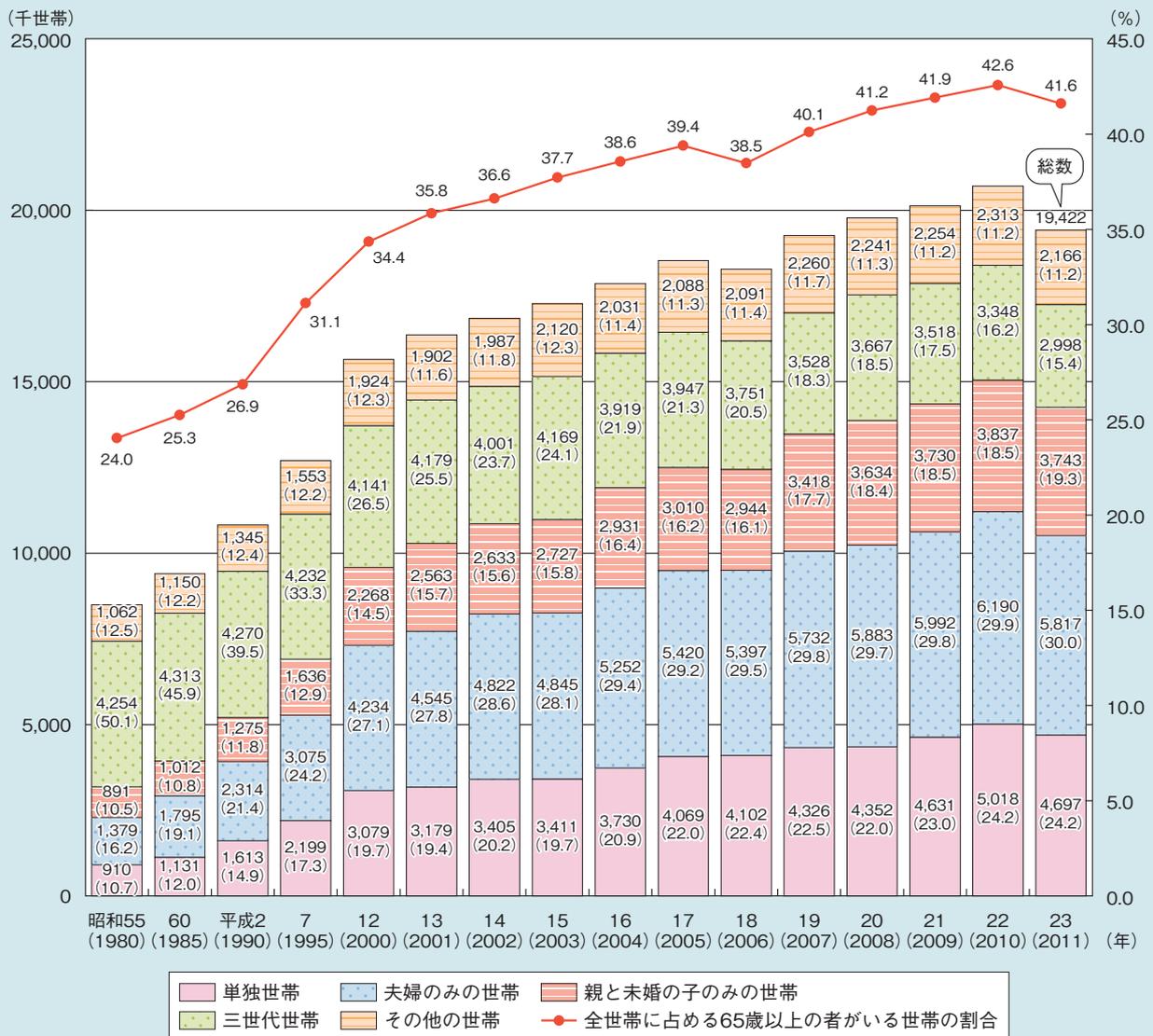
(1) 高齢者のいる世帯は全体の4割、そのうち「単独」・「夫婦のみ」世帯が過半数

65歳以上の高齢者のいる世帯についてみると、平成23（2011）年現在、世帯数は1,942万世帯と、全世帯（4,668万世帯）の41.6%を占

めている（図1-2-1-1）。

65歳以上の高齢者のいる世帯について世帯構造別の構成割合でみると、三世帯世帯は減少傾向である一方、親と未婚の子のみの世帯と夫婦のみの世帯は増加傾向にある。昭和55（1980）年では世帯構造の中で三世帯世帯の割合が一番多く、全体の半分程度を占めていたが、平成

図1-2-1-1 65歳以上の者のいる世帯数及び構成割合（世帯構造別）と全世帯に占める65歳以上の者がいる世帯の割合



資料：昭和60年以前は厚生省「厚生行政基礎調査」、昭和61年以降は厚生労働省「国民生活基礎調査」
 (注1) 平成7年の数値は、兵庫県を除いたもの、平成23年の数値は岩手県、宮城県及び福島県を除いたものである。
 (注2) ()内の数字は、65歳以上の者のいる世帯総数に占める割合 (%)
 (注3) 四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

23（2011）年では夫婦のみの世帯が一番多く3割を占めており、単独世帯とあわせると半数を超える状況である。

(2) 子どもとの同居は減少している

65歳以上の高齢者について子どもとの同居率をみると、昭和55（1980）年にほぼ7割であったものが、平成11（1999）年に50%を割り、23（2011）年には42.2%となっており、子どもとの同居の割合は大幅に減少している。一人暮らし又は夫婦のみの世帯については、ともに大幅に増加しており、昭和55（1980）年には合わせて3割弱であったものが、平成16（2004）年には過半数を超え、23（2011）年には合わせて54.0%まで増加している（図1-2-1-2）。

(3) 一人暮らし高齢者が増加傾向

65歳以上の一人暮らし高齢者の増加は男女ともに顕著であり、昭和55（1980）年には男性約19万人、女性約69万人、高齢者人口に占める割合は男性4.3%、女性11.2%であったが、平成22（2010）年には男性約139万人、女性約341万人、高齢者人口に占める割合は男性11.1%、女性20.3%となっている（図1-2-1-3）。

(4) 女性の有配偶率は5割弱だが上昇傾向

65歳以上の高齢者の配偶関係についてみると、平成22（2010）年における有配偶率は、男性80.6%に対し、女性は48.4%である。女性の高齢者の約2人に1人が配偶者ありとなっており、その割合は上昇傾向にある。また、未婚

図1-2-1-2 家族形態別にみた高齢者の割合



資料：昭和60年以前は厚生省「厚生行政基礎調査」、昭和61年以降は厚生労働省「国民生活基礎調査」
 (注1) 「一人暮らし」とは、上記調査における「単独世帯」のことを指す。
 (注2) 平成7年は兵庫県の値を除いたものである。
 (注3) 平成23年の数値は、岩手県、宮城県及び福島県を除いたものである。

率は男性3.6%、女性3.9%、離別率は男性3.6%、女性4.6%となっており、いずれも上昇傾向となっている（図1-2-1-4）。

2 高齢者の経済状況

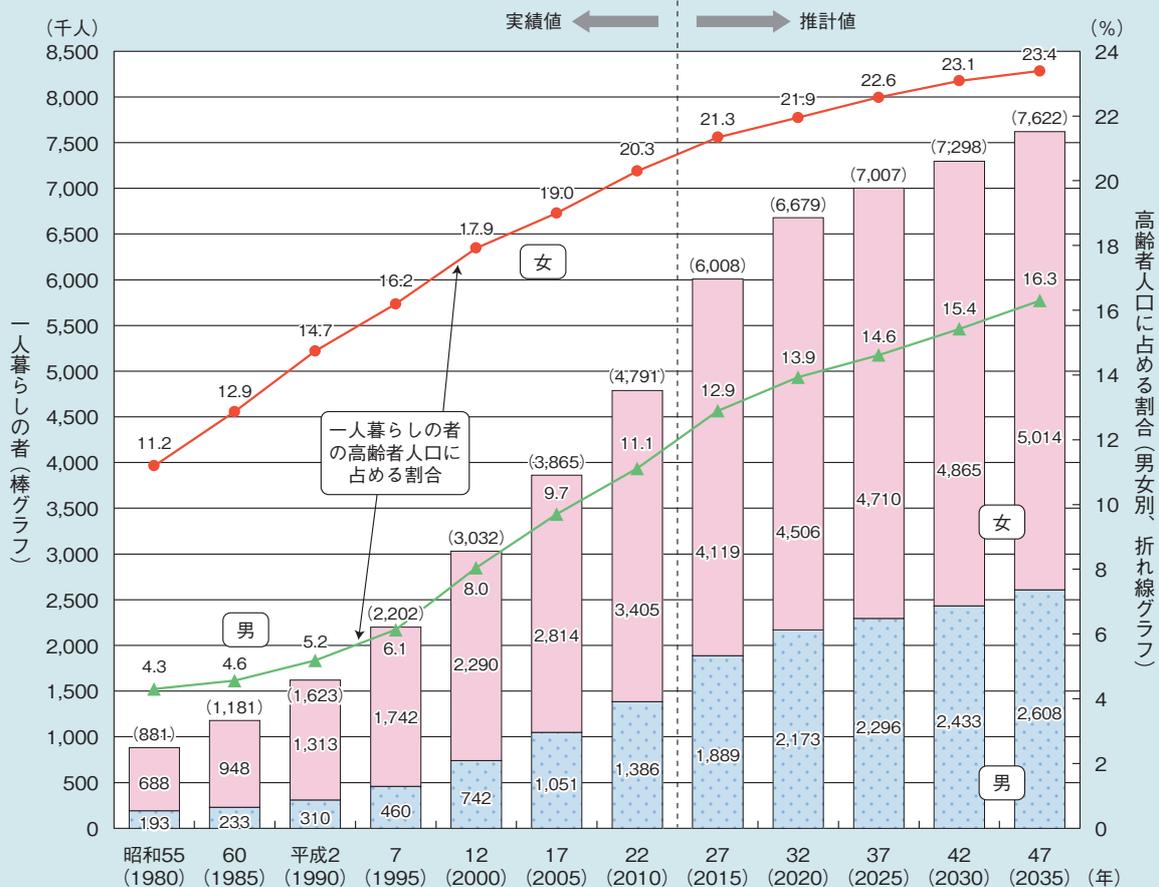
(1) 暮らし向きに心配ない高齢者は約7割

60歳以上の高齢者の暮らし向きについてみると、『心配ない』（「まったく心配ない」と「それほど心配ない」の計）と感じている人の割合は全体で71.0%であり、年齢階級別にみると、「80歳以上」は8割と高い割合となっている（図1-2-2-1）。

(2) 高齢者世帯は、世帯人員一人当たりの年間所得が全世帯平均と大きな差はなく、約7割の世帯は公的年金・恩給の総所得に占める割合が80%以上

高齢者世帯（65歳以上の人のみで構成するか、又はこれに18歳未満の未婚の人が加わった世帯）の年間所得（平成22（2010）年の平均所得）は307.2万円となっており、全世帯平均（538.0万円）の半分強であるが、世帯人員一人当たりで見ると、高齢者世帯の平均世帯人員が少ないことから、197.4万円となり、全世帯平均（200.4万円）との間に大きな差はみられなくなる。

図1-2-1-3 一人暮らし高齢者の動向



資料：平成22年までは総務省「国勢調査」、平成27年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（平成25（2013）年1月推計）」、「日本の将来推計人口（平成24（2012）年1月推計）」
 (注1) 「一人暮らし」とは、上記の調査・推計における「単独世帯」のことを指す。
 (注2) 棒グラフ上の（ ）内は65歳以上の一人暮らし高齢者の男女計
 (注3) 四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。